

会社概要 (平成29年4月20日現在)

|      |                                        |
|------|----------------------------------------|
| 商号   | 株式会社ダイサン DAISAN CO., LTD.              |
| 設立   | 昭和50(1975)年4月1日                        |
| 本社   | 大阪市中央区南本町2-6-12<br>サンマリオンNBFタワー3階      |
| 資本金  | 566,760,000円                           |
| 従業員数 | 370名(129名)<br>臨時雇用者の人員を( )外数で記載しております。 |

役員構成 (平成29年4月20日現在)

|             |         |
|-------------|---------|
| 代表取締役会長     | 三浦基和    |
| 代表取締役社長     | 藤田武敏    |
| 常務取締役       | 岡光正範    |
| 社外取締役 監査等委員 | 蓑 薫     |
| 社外取締役 監査等委員 | 石 光 仁   |
| 社外取締役 監査等委員 | 豊 田 孝 二 |

株式情報 (平成29年4月20日現在)

|          |                      |
|----------|----------------------|
| 発行可能株式総数 | 26,000,000株          |
| 発行済株式総数  | 7,618,000株(自己株式を含む)  |
| 株主数      | 1,753名(議決権を有する株主の総数) |

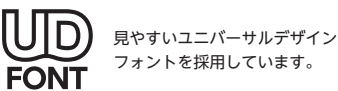
| 大株主の状況(上位10名)      |           |         |
|--------------------|-----------|---------|
| 株主名                | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
| 三浦基和               | 1,218,000 | 18.99   |
| 有限会社和顔             | 424,000   | 6.61    |
| ダイサン取引先持株会         | 381,700   | 5.95    |
| 大原春子               | 343,200   | 5.35    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 314,000   | 4.90    |
| 金沢昭枝               | 275,200   | 4.29    |
| 三浦民子               | 268,300   | 4.18    |
| ダイサン従業員持株会         | 244,660   | 3.82    |
| 大阪中小企業投資育成株式会社     | 200,000   | 3.12    |
| 三浦宣子               | 128,000   | 2.00    |

(注) 持株比率は自己株式(1,205,110株)を控除して計算しております。

株主メモ

|                       |                                                                    |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 事業年度                  | 毎年4月21日から翌年4月20日まで                                                 |
| 定時株主総会                | 毎年7月                                                               |
| 基準日                   | 定時株主総会・期末配当……毎年4月20日<br>中間配当……………毎年10月20日                          |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社                                  |
| 同事務取扱場所               | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                             |
| 郵便物の送付先               | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                    |
| (電話照会先)               | 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)<br>取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。 |

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



DAISAN<sup>®</sup>  
REPORT

第43期  
ご報告書

平成28年 4月21日  
▼  
平成29年 4月20日

ありがとうの先には人がある

郵便はがき

541-8790

547

大阪市中央区南本町2-6-12

株式会社ダイサン  
経営企画室 経営企画課 行

キリトリ線



|                |    |    |
|----------------|----|----|
| 株主番号(※必須)      |    |    |
| フリガナ           |    | 年齢 |
| ご芳名または貴社名(※必須) |    | 歳  |
| ご職業            | 男性 | 女性 |
| ご住所(〒—)        |    |    |

| Contents |                                                        |
|----------|--------------------------------------------------------|
| P.1 ▶    | トップインタビュー<br>・業績について<br>・今後の取り組みについて<br>・中期経営計画(3カ年計画) |
| P.3 ▶    | 特集<br>・誌上製品展示会                                         |
| P.5 ▶    | トピックス<br>・埼玉北サービスセンター開設 他                              |
| 裏表紙      | 会社情報/株式情報                                              |

株式会社ダイサン

証券コード: 4750



## トップインタビュー

### TOP INTERVIEW

代表取締役社長

藤田 武敏

Profile

経歴 生年月日：昭和43年11月20日  
 社長就任日：平成27年4月1日  
 出身校：中京大学  
 出身地：山口県  
 趣味：野球、スキー

Q 当期の業績について、概況をお教えてください。

A 売上高と営業利益は微増も、当期純利益が減少しました。

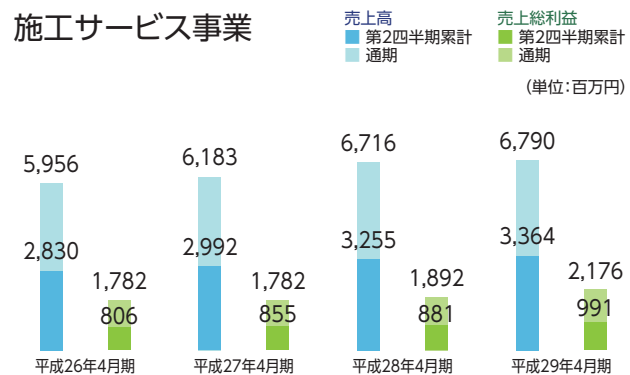
平成29年4月期の業績について、売上高は微増、当期純利益は前期に特別利益として投資有価証券売却益477百万円を計上し、今期は計上がないため大きく減少いたしました。営業利益については、ほぼ前期と同じになりました。

なお、当社に関連の深い住宅業界について、マイナス金利政策のもと、住宅ローンの低金利が継続し、税制優遇策の影響もあり、住宅着工戸数は前期と比較し増加し、特に相続税の節税対策を背景に集合住宅を含む貸家の戸数増加が目立ちました。

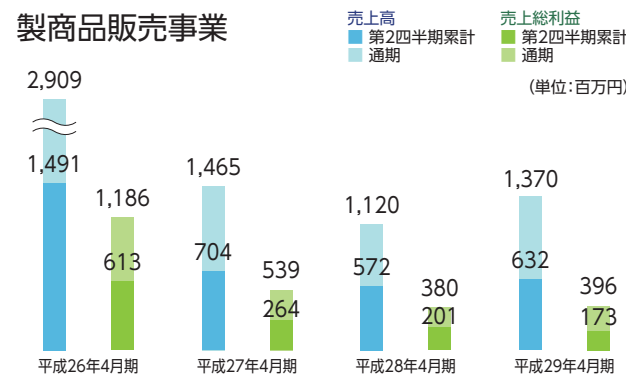
セグメント別の業績(以下表2)について、施工サービス事業では、引き続き大手住宅メーカーとの取引拡大、リフォーム物件の積極受注を進めた結果、工事の用途別売上高として、大手住宅メーカー中心にリフォームが大きく伸長し、集合住宅向けの工事も増加いたしました。これらにより、同事業では、前期と比べ売上高、利益とも増加いたしました。

〈表2〉

#### 施工サービス事業



#### 製商品販売事業



製商品販売事業では、従来、ビケ足場の販売先を特定の企業に限定し販売していましたが、販路拡大と今後の事業領域拡大を目論み、多くの企業へビケ足場が提供できるよう、事業戦略を大きく変更しました。今期は、販売効率を高めるための組織変更を行い、新製品の開発、商品ラインナップの拡充を図り、積極的な販路開拓に繋げた結果、前期と比べ売上高、利益とも増加いたしました。

〈表1〉業績

(単位:百万円)

|      | 売上高          | 営業利益         | 経常利益         | 当期純利益         |
|------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 当期実績 | 8,259        | 722          | 736          | 480           |
|      | 前期比<br>4.1%増 | 前期比<br>0.7%増 | 前期比<br>2.0%減 | 前期比<br>38.9%減 |
| 来期予想 | 8,700        | 750          | 750          | 510           |
|      | 前期比<br>5.3%増 | 前期比<br>3.8%増 | 前期比<br>1.8%増 | 前期比<br>6.1%増  |

(注) 上記の業績予想等は、現時点での入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

Q 中期経営計画の進捗状況と今後の取り組みについてお聞かせください。

A 売上高アップを目指し、施工スタッフの増員に向けた取り組みを進めています。

現時点で、足場施工売上高100億円の計画達成は非常に厳しいと考えております。売上高増加には、施工スタッフ増員が欠かせませんが、以下表3の通り、今期末時点の在籍者数は計画を大きく乖離しております。

今期、人材確保のために多様な取り組みを進めましたが、2017年4月に公表いたしました事業譲受もその一つとなります。しかし、雇用情勢は完全雇用近く、売り手市場となっており、当社の新規施工スタッフの大半は新卒の高校生ですが、採用競争は厳しさを増しています。

そのような状況の中、当社としては、人材の採用と育成に特化した部署を立ち上げ、資源を投入し、活動量を増やすだけでなく、足場施工という仕事の魅力創りと労働環境の見直し、CSR活動など、様々な活動を社外に向けアピールし、まずは多くの方が当社に興味を持っていただけるような施策を進めるなど、採用力強化に努めています。

また、以前より、外国人技能実習制度を採用し、現在はベトナム、ミャンマー、インドネシアより受入れを行っておりますが、受入れ事業のさらなる拡大を進め、ASEAN諸国の社会インフ

ラに貢献できる足場施工の技術者を育成してまいります。  
 次期の業績予想より、足場施工サービス事業のみの売上高では100億円に満たっておりませんが、最後まで目標達成を諦めず、取り組んでまいります。

Q 利益配分の基本方針について教えてください。

A 次期から配当の数値目標を設定し、安定した配当の実現を目指します。

次期より、「株主の皆様への利益還元と業績を拡大していくための内部留保とのバランスを考慮し、適切な配当を行う」こと、「企業価値の向上と株主の皆様への還元の結びつきをより明確にする」こと、「株価の動向、経営環境の変化等を考慮した上で、適宜、自己株式の取得を検討する」ことを利益配分の基本方針といたしました。

具体的には、配当の数値目標として、「配当性向30%、もしくは株主資本配当率(DOE)2.0%のうち、いずれか高い方を下限として利益配分させていただく」とことし、株主の皆様には、当社の業績に連動しつつも、安定した配当が実現できるよう努めてまいります。

当社の業績や中期経営計画について詳しくはウェブサイトをご覧ください

ダイサン IR 検索

### 中期経営計画 (3カ年計画)

〈表3〉

当社は、以下の数字を計画値と定め、取り組んでおります。

|              | 2018年4月期 | 2017年4月期 (2年目) | 2016年4月期 (1年目) |
|--------------|----------|----------------|----------------|
| 施工サービス事業の売上高 | 100億円    | 67億円           | 67億円           |
| 拠点数          | 32カ所     | 27カ所           | 26カ所           |
| 施工スタッフ数      | 700～750名 | 548名           | 538名           |

#### 計画に向けての取り組み

##### 大手ハウスメーカーへ注力

高品質な現場を共に創造していく考えのもと、期待を超えるサービスを提供すべく、大手ハウスメーカーの受注量を積極的に増やしております。

##### リフォーム市場へ注力

拡大するリフォーム市場に対し、積極的な営業活動を推進しております。また、新築に比べ、工事期間が短いことから、効率的に収益をあげることができます。

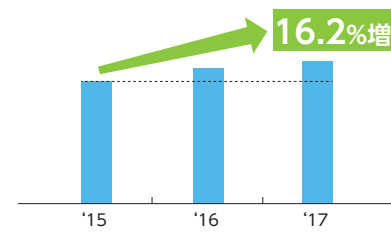
##### マンション、工場、店舗などの大型建築物に注力

主に中高層の建物において、クサビ緊結式足場の需要が高まっております。今後の需要に応えるべく、大型建設物に対する受注も積極的に増やしております。また、防犯システム機器や、簡易リフトなどの大型建築向け商品も併せてご提案し、より一層の受注拡大に向けて取り組んでおります。

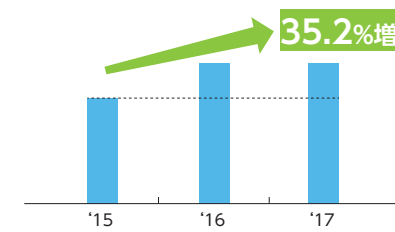
##### 首都圏エリアへ注力

住宅着工戸数において、首都圏エリアのシェアは、全国でも非常に高く、仕事量も豊富であることから、事業所の新規出店を中心に、継続した資源の投入を行ってまいります。

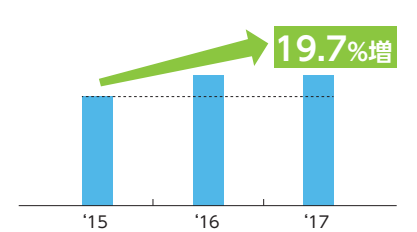
##### 大手ハウスメーカー売上高



##### リフォーム市場売上高



##### 首都圏売上高





# BSSフェア 2016

施工サービス業を極める

**ヒト創り・現場創り・モノ創り**  
あたらしい未来を皆様と共に…  
**ダイサンのこだわり、全て魅せます!**



2016年10月より愛知県、千葉県、福岡県の計3カ所にて  
製品展示会「BSS（ビケシステムサービス）フェア2016」を開催いたしました。  
当事業年度は「施工サービス業を極める～新3Kへのこだわり～」をテーマとして、  
当社のヒト創り、現場創り、モノ創りの取り組みについて発信いたしました。  
新製品を中心に各種製品を紹介するほか、実演を交えた当社の取り組みをご説明するなど、  
来場者の皆様に体感いただける催しを準備いたしました。  
一部ではございますが、当期に開催した展示会の様子をご紹介します。

## HAP Security



当社独自の防犯システムとして、  
現場毎のニーズ、シチュエーション  
を考慮し、「組換え自由」をメイン  
コンセプトにした【HAP Security】  
を展示いたしました。資材の盗難抑  
止や、不審者の立入り監視により、  
お客様の笑顔と安全を守るシステム  
を提案してまいります。

2方向のセンサーで  
誤報を軽減

各機能の自由な組み合わせに  
対応し、さまざまなニーズに対応

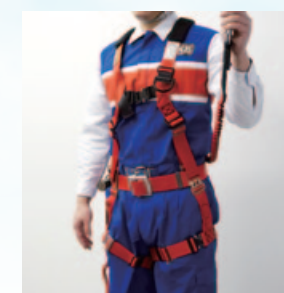
## 共同開発製品



お客様からのご要望をかたちにし  
た製品を展示いたしました。また、  
当展示会で頂戴したご意見も今後  
の製品開発の参考として取り入れて  
おります。

## 新3K

当社は、従来の建設業のイメージである3Kから脱却し、魅力  
ある職場創りを目的に新3K「きれい・きもちいい・かっこいい」  
を掲げ、日々の行動基準としております。展示会では、新3Kを  
あらゆる場面に反映した施工サービスの取り組みをご紹介します。



## 施工体験コーナー



当社の施工サービス業をより身近  
に感じていただけるよう、来場者の  
皆様に、ビケ足場の施工体験コー  
ナーを設けました。重さ14kgの部  
材を手に取っていただき、来場者様  
から「作業の大変さを初めて知った」  
と驚きの声を頂戴いたしました。足  
場に直接触れ、当社の事業をよりご  
理解いただく機会となりました。

## バーチャルリアリティ



バーチャルリアリティを利用して、  
高所からの墜転落を疑似体験でき  
るブースを設けました。建築現場に  
おいて、安全に作業を行う大切さを  
学び、作業者の安全意識向上の新  
たな手法としてバーチャルリアリ  
ティの導入等検討してまいります。

## 簡易リフト



当社のビケ足場に設置し、建築現  
場の荷揚げ作業負担を軽減する簡  
易リフトを展示いたしました。  
作業者の負担軽減だけでなく、作  
業者の安全や、工期短縮に貢献で  
きる製品の開発を進めてまいります。





## TOPICS ①

## 埼玉北サービスセンター開設

施工サービス事業における首都圏エリア7番目の拠点として、埼玉北サービスセンター（埼玉県久喜市）を開設いたしました。埼玉県北部を広範囲にカバーし、これまで以上の営業展開と地域に密着したサービスの拡充を図ってまいります。



## TOPICS ②

トライアスロン松田薫選手と  
スポンサー契約締結

2017年2月に当社社員である松田薫（まつだ かおる）選手とスポンサー契約を締結いたしました。松田選手は入社以来、勤務をしながら厳しい練習を重ね、トライアスロンへの出場を続けております。当社では今後、トライアスロン競技全般についての活動支援、当社の広報活動などを検討してまいります。また、松田選手はスポーツインストラクターの経験があることから、健康経営の促進に向けた社内イベントなどの企画も検討してまいります。



写真左: 当社 代表取締役社長 藤田武敏  
写真右: 当社 施工サービス本部 大阪整備工場 松田薫



| ○松田選手 プロフィール    | ◇主な経歴                                 |     |
|-----------------|---------------------------------------|-----|
| 生年月日 1970年7月17日 | 2016年 第8回 ヒルクライム in ダルガ峰              | 優勝  |
| 出身地 北海道旭川市      | みやじま国際パワートライアスロン大会2016 エリート男子         | 2位  |
| 身長 168cm        | 第32回 全日本トライアスロン宮古島大会                  | 9位  |
|                 | 第23回 泉州国際市民マラソン                       | 優勝  |
|                 | 第64回 信太山クロスカントリー大会 一般男子10km           | 3位  |
|                 | 2015年 カーフマンジャパン シーズン13 近畿 エイジクラス40歳男子 | 優勝  |
|                 | 第31回 全日本トライアスロン宮古島大会                  | 14位 |

## TOPICS ③

CSR報告書  
「DAISAN CSR report 2017」

「安全・安心・感動のサービスを提供する決意と誇り」をコンセプトに、CSR報告書「DAISAN CSR report 2017」を作成いたしました。同報告書では、人のチカラ篇・組織のチカラ篇の2部構成に分けて当社の活動内容を記載しております。今後もCSR活動を推進し、企業価値向上に努めてまいります。



## TOPICS ④

技能実習生  
インドネシアから受入れ開始

2003年1月より外国人技能実習制度を採用しておりましたが、このたび初のインドネシア人実習生の受入れを行いました。受入れ人数を拡大し、他国の発展に貢献してまいります。



詳しくは当社のスタッフブログをご覧ください [ダイサン ブログ](#) 検索

## FINANCIAL STATEMENTS

## 財務諸表

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 貸借対照表の概要

(単位:百万円)

| 科 目                      | 当期末<br>(2017年4月20日現在)  | 前期末<br>(2016年4月20日現在)  |
|--------------------------|------------------------|------------------------|
| <strong>資産の部</strong>    |                        |                        |
| 流動資産                     | 4,828                  | 5,241                  |
| 固定資産                     | 3,111                  | 2,739                  |
| 有形固定資産                   | 1,931                  | 1,825                  |
| 無形固定資産                   | 13                     | 19                     |
| 投資その他の資産                 | 1,165                  | 894                    |
| <strong>資産合計</strong>    | <strong>7,939</strong> | <strong>7,980</strong> |
| <strong>負債の部</strong>    |                        |                        |
| 流動負債                     | 1,288                  | 1,620                  |
| 固定負債                     | 194                    | 221                    |
| <strong>負債合計</strong>    | <strong>1,482</strong> | <strong>1,842</strong> |
| <strong>純資産の部</strong>   |                        |                        |
| 株主資本                     | 6,403                  | 6,089                  |
| 評価・換算差額等                 | 53                     | 48                     |
| <strong>純資産合計</strong>   | <strong>6,457</strong> | <strong>6,138</strong> |
| <strong>負債純資産合計</strong> | <strong>7,939</strong> | <strong>7,980</strong> |

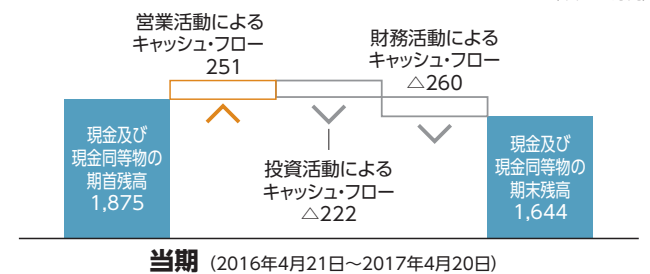
## 損益計算書の概要

(単位:百万円)

| 科 目          | 当期<br>( 2016年4月21日から<br>2017年4月20日まで ) | 前期<br>( 2015年4月21日から<br>2016年4月20日まで ) |
|--------------|----------------------------------------|----------------------------------------|
| 売上高          | 8,259                                  | 7,932                                  |
| 売上原価         | 5,623                                  | 5,601                                  |
| 売上総利益        | 2,635                                  | 2,331                                  |
| 販売費及び一般管理費   | 1,913                                  | 1,613                                  |
| 営業利益         | 722                                    | 717                                    |
| 営業外収益        | 23                                     | 48                                     |
| 営業外費用        | 9                                      | 14                                     |
| 経常利益         | 736                                    | 752                                    |
| 特別利益         | —                                      | 477                                    |
| 特別損失         | 0                                      | 1                                      |
| 税引前当期純利益     | 736                                    | 1,228                                  |
| 法人税、住民税及び事業税 | 235                                    | 452                                    |
| 法人税等調整額      | 20                                     | △10                                    |
| 当期純利益        | 480                                    | 786                                    |

## キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



## ウェブサイトをご覧ください

<http://www.daisan-g.co.jp/>



ダイサン 足場 検索

## IRカレンダーをご覧ください

<http://www.daisan-g.co.jp/ir/calendar/>

| 4月            | 5月 | 6月 | 7月           | 8月              | 9月 | 10月             | 11月 | 12月             | 1月    | 2月 | 3月 |
|---------------|----|----|--------------|-----------------|----|-----------------|-----|-----------------|-------|----|----|
| 4月期決算<br>発表予定 |    |    | 定時株主<br>総会予定 | 第1四半期<br>決算発表予定 |    | 第2四半期<br>決算発表予定 |     | 第3四半期<br>決算発表予定 |       |    |    |
| 第1四半期         |    |    | 第2四半期        |                 |    | 第3四半期           |     |                 | 第4四半期 |    |    |

前事業年度では、計5カ所で開催予定だった個人投資家向け説明会を開催いたしました。当事業年度の開催予定など、随時更新を予定しておりますので、ぜひご覧ください。

## RSS配信を開始しました

RSSをご登録いただくことで、当社の新着情報をより簡単に、よりスピーディーに確認いただけます。当社ウェブサイトにご利用方法の詳細について、特設ページを設けておりますので、ぜひご参照ください。



## 株主の皆様へアンケートのお願い

## アンケート項目

- 報告内容をご覧になり、弊社の経営方針・取組みについて、どのくらいご理解いただけたでしょうか？  
☐ 良く理解できた ☐ まあまあ理解できた ☐ 分からない点が残った
- 報告内容をご覧になり、弊社をどのように評価されますか？(複数回答可)  
☐ 事業戦略が有望である ☐ 研究開発力がある ☐ 商品・サービスが優れている  
☐ 経営が魅力的である ☐ 経営の仕組みが優れている ☐ 人材が優れている  
☐ その他 ( )
- 報告書をご覧になり、弊社に対するイメージや投資判断は変わりましたか？  
☐ とても良くなった ☐ 良くなった ☐ 変わらない ☐ 悪くなった
- 弊社に関する情報の中で、より詳しくお知りになりたいものは何ですか？(複数回答可)  
☐ 事業内容 ☐ 財務情報 ☐ 新製品開発情報 ☐ 経営方針 ☐ 業界の動向  
☐ リスク情報 ☐ 社長メッセージ ☐ CSR(企業の社会的責任)の取組み  
☐ 配当方針 ☐ ガバナンス強化の取組み ☐ 今後の展開  
☐ その他 ( )
- 株式投資の主な情報収集源は何ですか？(複数回答可)  
☐ 新聞 ☐ 会社説明会 ☐ 証券会社 ☐ 雑誌 ☐ テレビ・ラジオ  
☐ 企業のIR資料 ☐ 投資・金融情報などのホームページ  
☐ 企業のホームページ ☐ クチコミ・SNSなど  
☐ その他 ( )
- 株式を購入する上で重視することは何ですか？(複数回答可)  
☐ 株価上昇期待 ☐ 事業戦略 ☐ 業績 ☐ 配当利回り ☐ 財務内容  
☐ 技術・商品力 ☐ 安定性 ☐ 将来性 ☐ 成長性 ☐ 株主優待  
☐ IRに対する取組み  
☐ その他 ( )
- 今後の弊社株式について、どのような方針をお持ちですか？  
☐ 買い増し ☐ 継続保有 ☐ 売却
- 今後、弊社に期待すること、ご提案事項等がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。